

## 09.ロジカルシンキング

### 1. 研修要領

・研修受講料(税別・テキスト代込み)	18,000円
・研修実施日	5/7
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

### 2. 対象者

新入社員

### 3. カリキュラムの概要

ロジカルシンキングは問題解決の原因特定や解決策立案に効果的な思考プロセスであり、迅速かつ精度の高い結論を得るための手法です。当研修ではロジカルシンキングの基本的な考え方やツールを理解するとともに、実務における活用法を学びます。情報を整理し自分なりの思考をする、筋道を通った矛盾のない主張、曖昧でなくわかりやすい表現、相手と合意をとるなどの演習を行い、論理的に考えるコツと問題解決の方法を身につけていただきます。

### 4. カリキュラムの詳細

1日間(7時間)

科目	時間	科目の内容
1. ロジカルシンキングとは	1.0h	◆ロジカルシンキングの必要性 ◆仕事とは問題解決~思い付きや思い込みをやめる ◆問題解決に向け原因を分析する ◆コミュニケーションが上手く取れない理由 【ワーク】わかりやすい報告文に変えてみよう
2. ロジカルシンキングの基本的な考え方	1.5h	◆MECE基準 ◆モレなくダブリない状態に分類 ◆問題の全体像をつかむツリー構造 ◆ツリー構造で表現する (5)フレームワークの使い方 【ワーク】クラス内を分類、業務を分類、フォルダーを分類
3. ロジカルな関係性を示す	1.5h	◆原因を追究する ◆原因を系統別に追究する 【ワーク】ピラミッドストラクチャー ◆解決策を考える ◆演繹法と帰納法 【ワーク】納得感のある解決策へのつなぎ方
4. 論理的に伝える	1.5h	◆伝わりやすい論理的な話し方 ◆CRF: 結論→理由→事実/根拠 ◆PREP: 結論→理由→具体例→結論 ◆納得感のある話し方 『So What(だから何?)?とWhy So?(それはなぜ?)』 【ワーク】納得させるためのシナリオと発表
5. 総合演習	1.5h	◆総合演習 【ワーク】A案とB案のどちらを採用すべきか、ロジカルシンキングの手法を使って説明する
	7.0h	(学科:5.5h/実技:1.5h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

### 5. 使用教材

・オリジナルテキスト

### 6. 到達目標

- ①ロジカルシンキングがビジネスに役立つ感覚をつかむ
- ②モレなくダブリなく要素を洗い出し、ツリー構造で問題の全体像をつかむ
- ③フレームワーク思考を理解し、図解化できる
- ④演繹法と帰納法による話の展開方法を学ぶ
- ⑤相手にとってわかりやすい話し方の展開を考える